

甘い梨の季節到来

わせた販売に力を入れている。



出荷された梨を検査する担当者

「幸水」を箱詰め 贈答用にいかが

三重県伊勢市
小俣町

【三重・伊勢】伊勢市小俣町にあるJA伊勢小俣集荷場で7月下旬、梨「幸水」の出荷が始まった。JA小俣梨部会は8月中旬までに、3キロ化粧箱と5キロの合わせて約23トンを県内市場に出荷する。

JAの担当者は「今年産は、7月以降の少雨の影響で、やや小玉傾向だが、糖度も高くみずみずしくておいし

い梨に仕上がった。贈答用で8月盆需要に期待している」と話す。

同部会では、17人が約6畝で「幸水」などを露地で栽培する。伊勢平野の温和な気候に恵まれ、甘くてシャリシャリした歯応えの梨に仕上がる。同部会は、市場と連携して8月の盆時期の需要に合